

技術文書作成

第10回

掛下 哲郎

kake@is.saga-u.ac.jp

1

第10回の内容

- 議論の構造
 - 指示代名詞
 - 複文や重文の分割
 - 論理構造の分離
- 論証
 - 単純論証、結合論証、合流論証
 - 消去法、帰納法、背理法
 - 推測
- 演習

2

演習課題

- 個人情報保護法案に対する反対討論について、趣旨を変更することなく400字程度にまとめよ。その際、以下の注意を守ること。
 - 理由付けの骨格を保存すること。
 - 指示代名詞とそれが指す名詞を明確に対応付けること。
 - 複文および重文は、複数の単文と接続詞で表現すること。
 - 適切な接続詞を用いること。
 - 自明な接続詞は削除して、読みやすくすること。

3

演習課題の提出

- 提出期限: 12月8日(月) 18:00
- 提出場所: 学科事務室横のレポートボックス(No. 1)
- 学術情報処理センターの大中小演習室のいずれかに設置されているプリンタで印刷すること。

4

次回までの予習課題

- 講義HPの「理科系の作文技術」を読んでおく。
- 教科書「説得できる文章・表現200の鉄則」の第5章を読んでおく。

5